

学生の皆さんへ

秋田県立大学長

新型コロナウイルス感染症対策の徹底について

3月末から4月上旬にかけては、入学や新学期への準備に向けた学生の移動が多くなり、新型コロナウイルスへの感染リスクが高まる可能性があります。

若い人は感染してもほとんど症状が出ず、気付かないうちに他の人に感染させる可能性があります。学生の皆さんは、新型コロナウイルスへの感染防止を徹底する他、自らも感染しているかもしれないという意識を持ち、周囲に十分配慮して行動することが重要です。ついては、次の事項に十分に注意するようにしてください。

1. 手洗い（接触感染の予防）の徹底、咳エチケットのためのマスク（飛沫感染の予防）は授業中も着用すること。なお、新学期については、毎日の健康観察、検温を求めるとし、詳細については別途指示します。

2. 集団感染のリスクを高める環境（①換気の悪い密閉空間、②人が密集している、③近距離での会話や発声が行われる、という3つの条件が同時に重なった場）での活動（合宿、旅行、試合、ライブ等を含む。）については、中止又は延期すること。

活動そのものがリスクの低い場で行われたとしても、活動の前後で人々が交流する機会を制限できない場合は、急速な感染拡大のリスクを高めることになるため、同様の対応を取ること。

3. 世界的に感染が拡大しており、現在、全世界を対象に、外務省の感染症危険情報レベル2（不要不急の渡航禁止）とされていることを踏まえ、全ての海外への渡航は中止又は延期すること。

海外渡航が可能となった場合であっても、帰国後2週間は外出を控え、自宅に滞在し、毎日体温を測るなど、厳重に健康観察すること。

4. 感染時の発熱の程度や症状は様々ですが、感染症が疑われる症状や体調に変化があった場合には、自宅に待機し、体温を測定、記録するなどの健康観察を行うとともに、受診の目安を参考に「あきた帰国者・接触者相談センター」に相談し、その指示に従うこと。また、その状況を各キャンパス事務局に報告すること。

【新型コロナウイルス感染症が疑われる症状（受診の目安）】

- ・風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続いている（解熱剤を飲み続けなければならないときを含みます）
 - ・強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある
- ※基礎疾患等のある方は、この状態が2日程度続く場合

【新型コロナウイルス感染症 あきた帰国者・接触者相談センター（コールセンター）】

◆018-866-7050（24時間対応）

【各キャンパス事務局】

◆秋田キャンパス 学生チーム 018-872-1533

◆本荘キャンパス 学生チーム 0184-27-2100

◆大潟キャンパス 事務室 0185-45-2026

5. 新型コロナウイルス感染症の影響により、学資負担者の状況が変化し、授業料等の納付が困難な方は、各キャンパス事務局に相談してください。